

協会だより

2025年度植物調節剤の研究開発事業に関わる試験研究課題の募集について

日本植物調節剤研究協会では、植物調節剤の有効利用及び作物・雑草の生理・生態等の研究啓発を目的に、大学、国立研究開発法人、都道府県の試験研究機関との共同研究の一環として試験研究を委託している。

2025年度「植物調節剤の研究開発事業に関わる試験研究課題」を以下のとおり募集する。

1. 対象試験研究課題

除草剤、生育調節剤等の有効利用及び作物・雑草の生理・生態の解明に関わる課題とする。

2. 対象者

都道府県試験研究機関、大学、国立研究開発法人、民間企業等関係者とする。

3. 期間

原則として1事業年度（4月1日～翌年3月31日）とする。

4. 試験研究費

原則として1課題当たり50万円（税別）を上限とする。

5. 応募方法

当協会理事長宛に申込み文書及び試験研究実施計画書を提出する。

6. 審査方法

書面審査により採択課題を決定する。併せてヒアリング審査を実施する場合もある。

7. 成果の報告

試験研究の成果は当該年度末までに当協会理事長宛に提出する。また、「植調」誌に記事を寄稿する。

8. 申込み

期限：2025年3月末日（必着）

宛先：植調協会 総務部企画課（担当：筒井）

〒110-0016 東京都台東区台東1-26-6

TEL：03-3832-4188 FAX：03-3833-1807

E-mail：kikaku@japr.or.jp

必要書類：応募申請書、試験研究実施計画書

（必要書類の様式については、企画課にお問合せください）

2024年度緑地管理研究会（Web講演会）

日時：2025年3月12日（水）10:00～17:00

開催方法：Zoomを用いたオンライン開催

参集範囲：道路、鉄道、河川、電力設備、公園等における緑地管理関係者、農薬会社、農機具会社関係者、国、自治体関係者、（独）農林水産消費安全技術センター関係者、農研機構、大学等研究機関関係者、植調協会関係者等

申込み：植調協会ホームページ（<https://japr.or.jp/>）の新着情報に申込みフォームのリンクを掲載します。【申込締切日：2025年3月4日（火）】

プログラム：

10:00～12:00

講習会：緑地管理用薬剤の効果的で安全性の高い利用方法について

講義1）緑地管理用除草剤・抑草剤の効果的な使用方法（植調協会）

講義2）緑地管理用農薬を使用する上での注意点（緑の安全推進協会）

13:00～17:00

講演会：河川堤防における除草剤・抑草剤の利用可能性について

講演1）河川における雑草管理の現状と課題（仮題）（河川財団）

講演2）河川堤防の維持管理のための農薬使用の試行について（令和6年8月事務連絡）

山本 嘉昭（河川財団）

講演3）農薬利用時の周辺住民とのリスクコミュニケーションについて（仮題）

松永 和紀（科学ジャーナリスト）

情報提供）周辺住民への周知とリスクコミュニケーションの現状（各ユーザー会社）

薬剤紹介）河川堤防等の緑地管理場面を対象とした除草剤・抑草剤の紹介（除草剤・抑草剤登録メーカー各社）

総合討論

人事異動

2024年12月31日付

退職 研究所試験研究部第二研究室

林 俊行

退職 鹿児島試験地

福井 清美

2025年1月1日付

命 事務局信頼性保証部長

三浦 誠

命 事務局技術部企画課係長

福田 悦子

研究会等

●日本農薬学会創立50周年記念公開シンポジウム

「わたしたちの食をまもる植物保護科学の未来」

(主催：日本学術会議植物保護分科会)

共同主催：一般社団法人日本農薬学会)

- ・ほんとうの「食の安全」を考える
敵山 智香子 (国立医薬品食品衛生研究所)
- ・「AI for Science 研究はAI 研究にあらず」理研におけるAI for Science, 特に生成AIの科学への適用を目指す
TRIP-AGIS
松岡 聡 (理化学研究所計算科学研究センター)
- ・植物が乾燥から身を守るしくみの解明と育種への応用
篠崎 和子 (東京農業大学総合研究所)
- ・微生物と歩んだ半世紀-人類の福祉と保健の向上にむけて-
大村 智 (日本学術会議栄誉会員)

会場：東京大学安田講堂・オンラインハイブリッド開催

(東京都文京区本郷7丁目3-1)

日時：2025年3月11日(火) 13:30~17:05

参加費：無料

参加登録：

登録フォームより

(<https://forms.gle/1pSk7WCFRSQAyHGW7>)

オンライン参加は先着1000名まで 学会関係者以外の会場参加は先着300名まで

締切り 2025年3月5日(水)

(日本農薬学会第50回大会に参加登録されている方は申込み不要)

その他、日本農薬学会ホームページ掲載のフライヤー

(https://www.pssj2.jp/congresses/50/50th_flyer) を

ご確認ください。

●日本作物学会 第259回講演会

会場：日本大学生物資源科学部湘南キャンパス

(神奈川県藤沢市亀井野1866)

会期：2025年3月28日(金)・29日(土)

一般講演、ポスターセッション、会員総会、授賞式、

ミニシンポジウム、小集会、懇親会

参加費・懇親会費：

会員 参加費 7,000円(不課税)

懇親会費 7,000円(税込)

非会員 参加費 9,000円(税込)

懇親会費 7,000円(税込)

会誌に同封の郵便振替払取扱票にて、2025年2月14日

(金)までに納入

参加登録・講演要旨投稿：

手順の詳細は日本作物学会講演会ページ (<https://cropsociety.jp/event/meeting/meeting259/>) でご確認ください。

参加登録締切日：

要旨投稿を行う参加者 2025年1月24日(金)

要旨投稿を行わない参加者 2025年2月14日(金)

除草カタログ(試行版)公開のご案内



植調協会は Web サイト除草カタログの試行版を公開しました。(<https://joso-catalog.japr.or.jp/> 上記の二次元コードからアクセスください。)

除草カタログは、難防除雑草や外来雑草など様々な問題雑草ごとに有効な除草剤の処理時期・処理方法や各種技術と組み合わせた防除体系などとともに、全国各地で取り組まれた問題雑草防除の実践レポートが掲載された Web サイトです。

問題雑草で困っている農家や技術普及担当の方々に少しでも早くご活用いただきたいと考え、現時点では掲載草種数等が少ない状態ですが、試験運用を開始しました。

つきましては、本サイト改善のためのご意見やご要望を、サイト下部にある「当サイトへのご要望」リンク(下記 URL)からお寄せいただきますようお願いいたします。

ご要望受け付け URL

<https://forms.gle/nvkFNSNDR7WKqZZy7>

植調協会技術部企画課

植調第 58 巻 第 10 号

- 発行 2025年1月27日
- 編集・発行 公益財団法人日本植物調節剤研究協会
東京都台東区台東1丁目26番6号
TEL 03-3832-4188 FAX 03-3833-1807
- 発行人 大谷 敏郎
- 印刷 (有)ネットワン

© Japan Association for Advancement of Phyto-Regulators (JAPR) 2016
掲載記事・論文の無断転載および複写を禁止します。転載を希望される場合は当協会宛にお知らせ願います。

取 扱 株式会社全国農村教育協会
〒110-0016 東京都台東区台東1-26-6 (植調会館)
TEL 03-3833-1821